

岩田津一 いはた つひひ 民俗研究家、挿繪畫家。明治二十二年二月十九日(二重縣生れ、昭和二十年二月十四日歿(一九〇一—四五)。舊姓宮瀨。筆名宮瀨初子、宮瀨準一、宮瀨紫洪、準、準一、辰巳京太郎、鼎銀次郎等。神宮皇學館、文化學院小學校。夙に竹久夢一、江戸川亂歩と親交。大泉照石等の雑誌『叢書』同人、更に亂歩、國枝史郎、平山蘆江、長谷川伸等の歌詩會に参加して小説、戯曲を發表した他、男色研究、鴉羽志摩民俗傳承研究、に従事。

著書 『志摩のはしりかね』(昭和四十七年十一月十日)二重・中村幸昭刊、『竹久夢一とその弟子』絵入万葉集』(昭和六十年七月五日桜楓社)等。